



# 海の見える学校

学校教育目標

「夢や願い」を叶える福田小学校

令和5年 10月 16日  
文責 校長 福田 一毅  
第 10号

## 小体会、6年生頑張りました！！

◇ 10月11日（水）予定どおり今年の小体会が行われました。小体会は、長崎市の6年生が競技ごとに集まって練習の成果を出して競い合います。今年で66回を迎える大会です。

私が子供だった頃もありました。その当時は5年生・6年生が参加し、選手制でした。選ばれなかった人は応援でした。もちろん私は2年間とも松山陸上競技場で応援をしていました。

現在は、学年の全員が出場できるようになっていて、競技種目も増えています。陸上（100m走男女、400mリレー男女、50mハードル男女、走り幅跳び男女、走り幅跳び男女）、玉入れ、長縄跳び、サッカー男女、バスケット男女という種目を、学校の実情に合わせて選手を選出します。社会体育等で習っている競技には出場することができません。また、学校規模に合わせて班が決められます。福田小は在籍人数や習っているものの関係で、陸上、玉入れ、長縄跳び、サッカーに出場しました。

◇ 3位までに入賞した競技は次のとおりです。

陸上

100m女子	4班	3位	(16秒15)
400mリレー女子	4班	2位	(1分03秒23)
50mハードル走 女子	4班	2位	(9秒66)
走り高跳び 男子	4班	3位	(1m15cm)
走り高跳び 女子	4班	2位	(1m10cm)
サッカー男子	4班	優勝	



◇ 私はサッカー会場の畝刈小にいました。勝ち負けは別として、どこの学校も練習してきたことを出し切り、いい試合がいくつも展開されました。（ほんとは大きな声で応援したかったのですが、決まりがあって会場責任者や係の教員は応援できないことになっています。心の中で「ほら、シュート！」「前にっ！」「開いて」「ナイスキック！」「ナイスディフェンス！」などつぶやいてました。）

閉会式の時に、出場選手に向けて話をさせていただきました。

**「一生懸命やって勝つことの次にいいのは、一生懸命やって負けること」**

「赤毛のアン」を書いたモンゴメリの言葉です。負けたことに意味がないわけではない。今までやってきたことで得たもの、今日負けたことで考えたことなどいろいろな経験で得られるがある。一生懸命やってきたからこそ、そういうものが得られたのだと思います。

小体会翌日、結果報告に来てくれた6年生からは、「負けたけど一生懸命やりました」「練習でチームワークがよくなりました」などの言葉がありました。それこそが、一人一人の財産となっていくのだと思います。